平成 25 年 1 月 29 日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　　呉　文　繍
（コード番号 3751　東証マザーズ）
問合せ先　取締役経営企画本部長　　渡邉　和伸
TEL（03）-3211-8868（代表）

日本アジアグループ、埼玉県行田市において「（仮称）行田ソーラーウェイ」開発へ

埼玉県行田市において、「（仮称）行田ソーラーウェイ」の開発に向け、予定地に関する基本協定を締結いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

（別紙）
プレスリリース資料
『日本アジアグループ、埼玉県行田市において「（仮称）行田ソーラーウェイ」開発へ』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

2013年1月29日
日本アジアグループ株式会社

日本アジアグループ、埼玉県行田市において「(仮称)行田ソーラーウェイ」開発へ

グリーン・コミュニティの実現を目指し、国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社(コード:３７５１、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:呉 文 繍、以下「日本アジアグループ」)傘下の、国際航業株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中原修)及び、ＪＡＧ国際エナジー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:木村泰宏)は、このたび埼玉県行田市(工藤正司市長)と「(仮称)行田ソーラーウェイ」の開発に向け、予定地に関する基本協定を締結いたしました。

「(仮称)行田ソーラーウェイ」は、行田市所有の遊休地を有効活用し、出力約2.3MW(2,338.56kW)、一般家庭の約650世帯※1に相当する規模の太陽光発電所として開発する予定です。羽生市との市境南北約500メートルにわたる当予定地は日射量も豊富なため、安定的な発電が期待されています。また、環境学習や自治体による遊休地の活用モデルとしての役割を担えるよう、行田市との間で協議を行いながら、事業を推進していく予定です。

日本アジアグループは再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもとメガソーラー発電所の開発に向け、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所の開発を行うとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを進めてまいります。

■ 「(仮称)行田ソーラーウェイ」開発計画概要

発電所名称	(仮称)行田ソーラーウェイ
立地場所	埼玉県行田市大字荒木
現況	遊休地
立地面積	約 32,697 ㎡
出力	約 2.3MW(2,338.56kW)
着工時期	平成 25 年度中を予定
竣工時期	未定
パネルメーカー	未定
設置運営する事業者	国際航業株式会社・JAG 国際エナジー株式会社連合体



※1 一般家庭の消費電力を年間4,000kWhとして計算

完成予想図



【日本アジアグループについて】

日本アジアグループは、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の３つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名　　称】　日本アジアグループ株式会社（持株会社）
【上 場 市 場】　東京証券取引所マザーズ（コード：3751）
【本社所在地】　〒102-0085 東京都千代田区六番町２番地
【資　本　金】　38 億円
【従 業 員 数】　2,754 人（連結）（2012 年 4 月末現在）
【子 会 社 数】　69 社（2012 年 4 月末現在）

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社
経営企画本部コーポレート・コミュニケーション部 ： 鈴木・船橋
TEL：03-3288-5704　e-mail：press@japanasiagroup.jp　URL：http://www.japanasiagroup.jp/